

りんご・きのこ・うどんの里

編集・発行

篠井地区ゆたかなまちづくり協議会（市民センター内）

〒321-2105 宇都宮市下小池町466番地1

電話：028-669-2515 FAX：028-669-2972

<http://shinoiweb.kuron.jp>

平成29年度 篠井地区ゆたかなまちづくり協議会活動

平成29年度は執行部の組織体制が大幅に変わり、前会長沼尾順市さんの後任として、4月から会長に選任されましたが、偉大な実績を持つ会長の後を引き継ぐことで、責任の重さを感じています。

人口減少と少子高齢化が急速に進む厳しい環境ですが、元気のある地域を創るために、全身全霊を懸けて頑張る所存ですので、微力な私に皆様のご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。

私のモットーは皆で考え、組織の力量に応じた事業の企画立案により、全役員が共通認識の基に事業を展開することです。

「」に婚活事業「出会いの場」をスタートさせ、市内から10名の女性を迎え地元男性と良い雰囲気の中、さつま芋の苗を定植、今から秋の収穫時の再会が楽しみです。

また、石那田祭り写真コンテストの開催や地域の隅々までの情報を収集し、ホームページで情報発信を行い篠井のイメージアップに努めるほか、10年先を見据えた地域ビジョンの策定に取り組んでまいります。

最後に地域の活性化は、まちづくり協議会が経営する「手打ちうどん榛名」の繁栄なしでは語れません。「地域住民の食堂」であることを認識し利用頂くことと、協議会が行う事業には一人でも多くの参加者により、みんなで活力ある楽しい地域を創りましょう。

篠井地区ゆたかなまちづくり協議会 平野 勝



まちづくり活性化プロジェクト活動

芋コン2017 in Shinoi

少子高齢化が深刻です。ビザ婚や芋コンなど手探りでイベントを企画しています。女性参加者は篠井の自然や人々の魅力を発見してくれています。もっと積極的な男性がいれば・・・などの声も聞かれます。

男性諸君！企画や運営にも参加して、自分からチャンスをつかみましょう。

篠井のホームページ見たことありますか？

「えっ、あるの??」って思う人も少なくないのでは・・・(^_^;)。そこで立ち上がったのが、私達『新生☆ホームページプロジェクトチーム』です。

既存のHPをベースに、篠井のイベント情報はもちろん～今、まさに篠井でおきている！～旬な情報をリアルタイムに発信することで、篠井の皆さん、そして篠井に來たことがない人々にも魅力を伝えられたらなと願っています。

(現在芋婚♡石那田天王祭写真コンクールについて掲載中です)

皆さん、篠井の宝物を見つけたら、是非私達に教えて下さい。一緒に楽しいホームページを作りましょう。さあ「篠井の広場」でLet's検索！！

石那田八坂神社天王祭第1回フォトコンテスト作品募集

7月22日(土)～7月29日(土)にかけて石那田八坂神社天王祭が開催されます。29日(土)には、6台の勇壮な屋台がくり出し祭りも最高潮です。あなたの思い出に残る一枚をコンテストに応募してみませんか？

詳しくは市民センター(669-2515)又は篠井ホームページ
又は天王祭写真コンテストへ

(<https://ishinada-tennosai-photocontest.jimdo.com/> まで！)



と人つなぐ絆は、篠井の



るまわれた。
当社の旧石祠に「文化九壬申年(1812)十月十二日建之」と刻まれ、また現石祠には「明治七申戌年(1874)旧四月一日建之」の年号がある。当社は上州三山の榛名山より、文化年間に神霊を迎え入れた神社で、江戸期には「榛名山大権現」と呼ばれた。

梵天一行は、朝8時ごろ中篠井にある東海寺に集合し、本堂で住職から御祈禱を受けた後、同寺を出発し標高524mの山頂を目指す(現在は中腹まで軽トラックで移動し、そこから徒歩で登る)

約1時間ほどで山頂の神社に到着すると、担ぎ上げた梵天の部材をつなぎ合わせ、これを立てて近くの松の幹に縛り付ける。その後神前(石祠)に奉納額、御神酒、お供え餅、お供え、赤飯、果物などを供え、登礼者一同で「榛名山登礼礼拝文」を唱えながら、石祠の周囲を右回りで七回巡り、神に拝礼する。一連の行事が終了すると、神に供えた御神酒、赤飯などをいただく。松の幹に縛り付けた梵天は、地域の安泰と厄除けを願うそのまま1年間供えられる。

東海寺

結び会



小学校田植え

小学校の勤労体験学習として田植えが天候不良により6月1日(木)から2日(金)に順延、存会の皆さんをはじめ地域の方々のご協力により無事に行うことが出来ました。
子供たちも裸足で田んぼに入ると、その感触に初めは大騒ぎでしたが皆さんのご指導の秋には稲刈りそして収穫祭と楽しみです。



小学生の部			
設定時間：4分15秒			
順位	氏名	時間差	
1位	石井友紀	+76秒	
2位	奈良部晶彦	+78秒	
3位	世沼祐紀	+106秒	
4位	岡川航士	+146秒	
5位	堀田琉斗	+264秒	



るみ運動

月6日(金)から15日では冒険活動センター駐報活動を実施しました。に追突や出会い頭の交なる場合が多いため八合は、ロービームにすゲーム大作戦を県警では願ひ致します。



下小池駐在所
総ぐるみ運動に合わせを毎年女性ドライバーの朝小学校の昇降口9名の1年生に「車に目品を手渡すと「ありてきました。



文責 手塚京子

篠井の名所旧跡紹介
篠井の散歩道

第53回

※「しのいの散歩道」の冊子は、地区内各自
治公民館、集会所に設置してあります。
また、篠井地区市民センターの図書室に
郷土資料として蔵書登録しましたので、
貸出しできます。ぜひ利用ください。

下小池の念仏講の碑

下小池地区から飯山地区に通じる二六坂の手前、道の東側に墓地がある。墓の片隅に自然石に刻まれた念仏講の碑がある。碑の高さ120センチ、巾50センチ厚さ30センチの立派な自然石には「□奉唱黄□念仏・・」とあり、碑の側面には「享保十五年（1730年）十月吉日講中」の陰刻が見られる。

墓地の近くの阿久津秀雄氏宅には、戸室将監作（宝暦七年）の「二十三夜念仏供養の鉦」が今に伝えられている。

念仏講の起源は、平安末期と考えられている。死後極楽往生が叶えられるとする考えに基づいて念仏が唱えられたと言われている。江戸時代には、念仏講が広く普及し、石仏や碑が多く建てられるようになった。

念仏は、葬式時出棺に伴って行われる。また、観音、薬

師、地藏等の縁日、さらには十九夜、二十三夜等に不浄の清めの為唱えられた。

今に伝わる盆踊は、念仏踊が芸能化したものとも言われている。

文責 阿久津義正

篠井体育協会事業



体育協会行事

体育協会では、各種スポーツ大会等予定しております。体育祭・ゴルフ大会・栃木SCサッカー観戦など皆様奮ってご参加下さい。

おめでとう 篠井学童野球クラブ

皆様から支援を頂いています篠井小学校の学童達が、第48回県学童軟式野球大会県大会出場を決めました。初戦は7月23日県営B球場11時50分からです。時間に都合がつく方は是非篠井学童の勇姿を観戦しチームの応援よろしくお願いいたします。

文責 石橋喜久男

お知らせコーナー

篠井地区敬老会の開催

日時：平成29年9月10日（日）

午前10時30分

会場：冒険活動センターレストラン

詳細は各自治会へお知らせします。

（社協）

国道119号線石那田地内の田川橋の架け替え終了
と関東東北豪雨による橋の復旧

平成27年9月の豪雨により篠井地区でも3橋が崩落し、関係地域の皆さんには長い間不便な生活が強いられていましたが、1年8ヶ月振りに全ての橋が復旧し元の生活が出来るようになりました。ご苦労された皆様本当に良かったですね！

文責 平野 勝



【編集後記】

今回発行となる情報紙より「新規」で各自治会年中行事を掲載することになりました。ついでに、地域皆さんに手に取って頂けるような情報紙であることを願っています。

篠井地区データ（平成29年5月末現在）

総人口 2,476人 男：1,211人
世帯数 976世帯 女：1,265人

情報提供やお問い合わせは
篠井地区市民センターまで
電話 669-2515